



大鯨♥時雨

妄想鯨少女

R18

GL

妄想鯨少女



僕のネクタイ：  
何処行ったんだろ

昨日の夜  
筆筒にしまった  
はずなのに



あれ…？  
おかしいな



時雨ってば  
ネクタイ  
無くしたっぽい？

たいへん！  
提督ってば  
服務規程には  
厳しいよ

時雨だけネクタイだから  
私のスカートも  
貸してあげられないな！

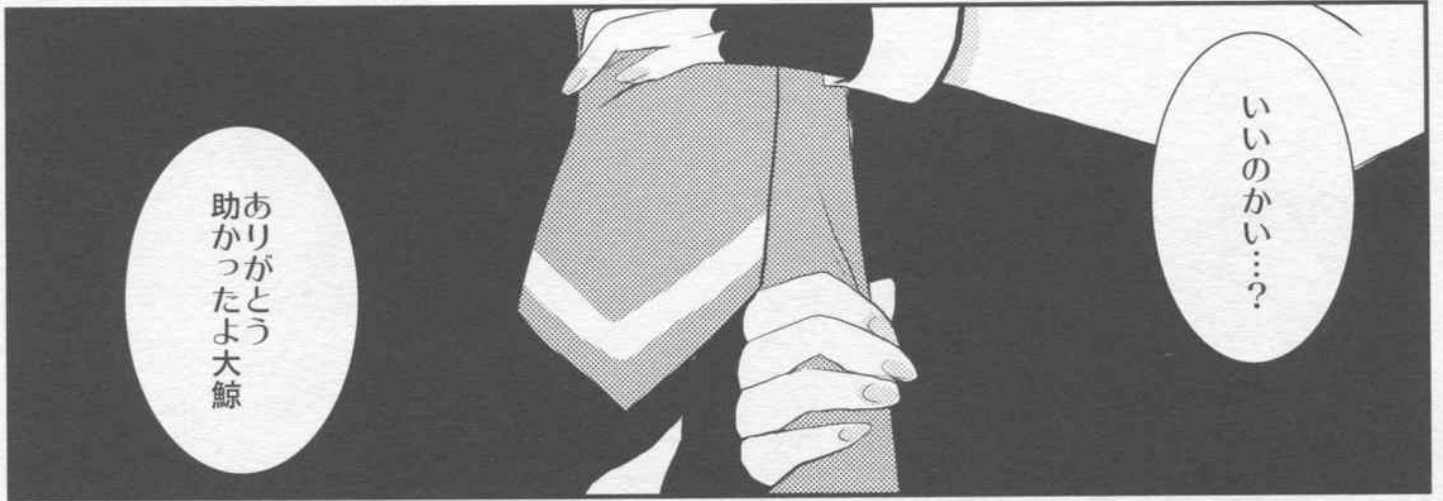


しぐれ

時雨、よかったら  
私のネクタイ



貸してあげましょうか？



いいのかい…？

ありがとう  
助かったよ大鯨



はっ…あ…

あ…っ…  
し…ぐれ…



洗濯も  
アイロンがけも  
ばっちりん…

さすがだね



きもち…い…っ

あ…あ…  
ん…ん…

しくれ…あつ…  
すき…だいすき…

あ…そ…  
いいっ…あつ…

もつと…  
もつとつよく…



時雨の…  
ネクタイ……

私と…時雨…  
二人きりの…  
お揃いの……



大鯨、初めての  
実践だね  
緊張しているのかい？

え、ええ…この姿だと  
あまり戦えないから…



時雨！  
大丈夫？

…うわっ！



…この僕を  
ここまで  
追い詰めるとはね

まあ、いいさ



大鯨！  
僕のことはいいから  
目の前の敵に集中して！



あの時私は  
あなたの心配をしたのではなくて

は、はい

違うの

あなたの身体に目を奪われていたの



戦闘中だったのに  
それなのに



真っ白で…無垢で…  
柔らかそうで…美しくて



触れたい…時雨の身体に  
触れたい…



そして…私に触れて欲しい…

しゅっ…  
しゅっ…  
しゅっ…



そうしたら…  
そうしたら私…きつと…

大鯨、君には失望したよ。





僕のネクタイを  
勝手に盗み出したばかりか

こんな卑猥なことに  
使っていたなんてね

…でも

君は助平だから  
ネクタイだけから  
我慢出来るほど  
いいコじゃないだろ？

さあ…  
言っでごらん

君は僕にどうして  
欲しいんだい？



あーっ  
やっ

僕に軽く揉まれただけで  
こんなにしちやっただけ？



もうこんなに  
ぶっくりと  
膨らんじゃってる



…ほら、ここ



口の中で…  
舌でころころと  
転がして…

…舐めて…  
そして…吸い上げて…



…さあ

どうしてほしい？



空母に改装されたら  
邪魔にしかならない  
だろうに

君のおっぱい  
どうしてこんなに  
大きくなっちゃったか  
解るかい？



：いつも自分で  
弄っているからだよ



僕に抱かれることを  
頭の中で想像しながら



知っているんだからね  
君が毎晩こうやって

自分を慰めて  
いるってこと…



あんなに  
きもちいい  
おっぱい  
♡♡♡

あんなに  
きもちいい  
おっぱい  
♡♡♡



駄目…まだ…

きゃん…

はっ

はっ

ん…

まだ物足りないの？

なら次は  
どうして欲しいの？  
きちんと教えてよ

ほ

はっ

はっ

ん…も…

「ここ」って  
どこだい？

ちゃんと僕に  
聞こえるように  
言っつてよね

ほら、もっと  
大きな声で

…お…おま…こ…

聞こえないな  
もう一度

…お…こ…

はっ

はっ

ふる

お願い…時雨…  
私のおま…こ…  
生で舐めて…

時雨の舌と指で  
滅茶苦茶にして…!!



：僕の可愛い  
鯨ちゃん

もつとえつちな  
声で鳴いてみせてよ

時雨…時雨…

貴女の綺麗な瞳が  
綺麗な唇が舌が

私の…一番恥ずかしい所を…

私の…生まれたままの全部を…



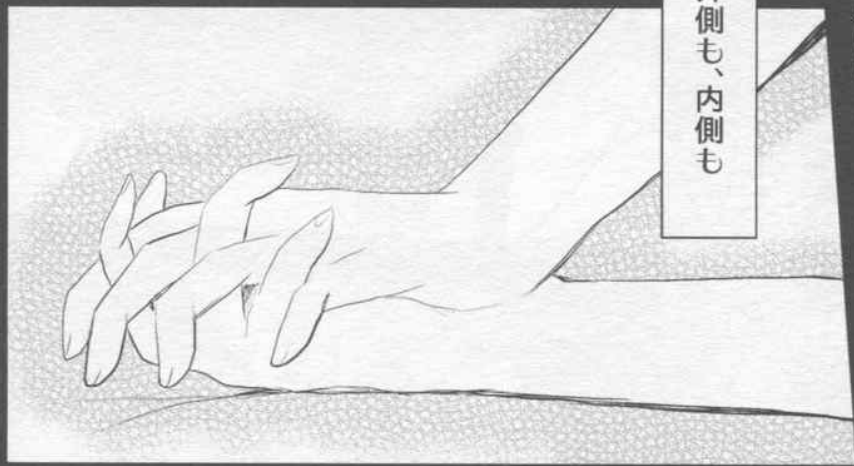
でも、貴女になら  
見て欲しい

私の唇も、胸も、お尻も、あそこも

肌も、髪も、



外側も、内側も



何もかも貴女に  
捧げたい…



私の髪の一筋  
体液の一滴まで…





時雨…時雨…

もっと抱いて…もっと触って





時雨の…ネクタイ

時雨と…私の…  
絆の証…

けれどもその証を  
けは自らの欲望で  
私にしてしまった  
穢

もう一度貴女に会えた  
それだけで良かったはずなのに

おはようございまーす

おはよう



その：  
ちゃんとお洗濯も  
アイロンがけも  
しておいたから



時雨  
御免なさい

この前、  
ネクタイを  
時雨のと  
間違えて  
しまつてて…

ああ、  
そうだったのか



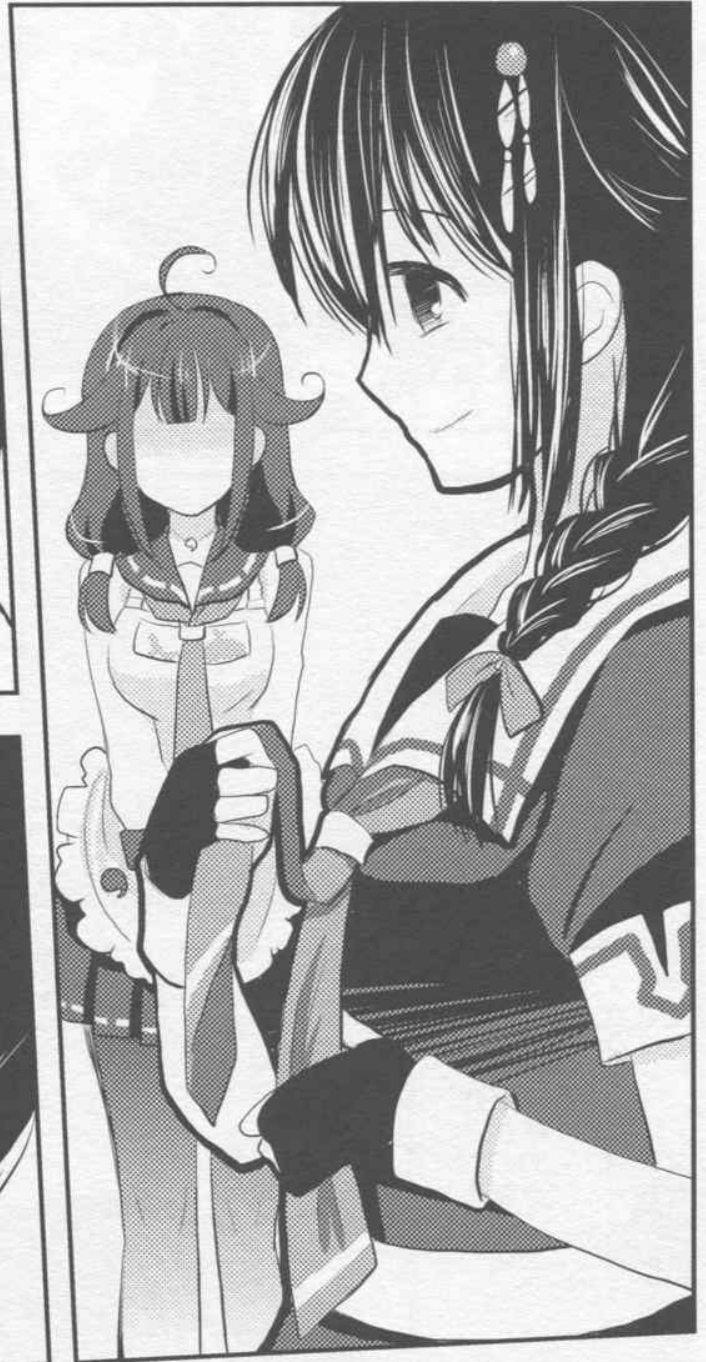
新しく与えられた  
ヒトの肉体と心が  
貴女を求めて  
止まなくて

湧き上がる  
底無しの欲望を  
毎晩鎮めることに  
必死で



大丈夫さ、  
気にしてないよ

何だったら  
これら共同で  
使ったっていいんだから



なんだかとても  
息苦しそうだ

どうしたの  
大鯨

悦楽の海に溺れる私は

息継ぎの度に吹き上がる潮で貴女を穢して

…何でもないわ

大丈夫



そして今夜も欲望を満たすために  
貴女の海に深く深く潜っていくの



発行：ティンクルスター/藍川琉々

発行日：2014/10/26

印刷：(有)ねこのしっぽ

ruru179@jcom.home.ne.jp

Twitter:Ruru179

Pixiv:602908

※この発行物は成人向けです。(18歳以下の方の閲覧不可)  
※本書の内容はゲーム「艦隊これくしょん」を元にした二次創作  
であり、実在の人物、団体、事件とは一切関係ございません。  
※本書の内容の無断転載・転用・ネットへのアップロードを  
固く禁じます。



大鯨 ♡ 時雨

妄  
想  
鯨 ♡  
少女

R18 GL